

【問題】 次の文章は、平川茂『『異質な他者』とのかかわり』井上俊・船津衛編『自己と他者の社会学』（有斐閣アルマ、2005）227頁～243頁からの抜粋である（出題の都合上、原文の一部を省略し、表記を変更した箇所がある）。この文章を読んで、後の【設問】に答えなさい。

—— 文章略 ——

【設問】

問1 文中の下線部①「私たちは〈ホームレス〉を、……〈異質な他者〉とみなすようになる」について、このような状況に至る理由を、筆者はどのように考えているか。あなたの言葉で説明しなさい。（解答は答案用紙（表）に600字以内で記載すること。句読点も1字と数える。）

問2 文中の下線部②「ホームレスの場合と可視的な何らかの身体上の障害をもつ人などの場合とを比べたとき、……両者は根本的に異なっている」というのはどういうことか。あなたの言葉で説明しなさい。（解答は答案用紙（裏）に600字以内で記載すること。句読点も1字と数える。）